とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ		チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
				環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	人材	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	人事担当者に公正な採用活動の取り組みについての教育を行っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	人材	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメント禁止の文言を就業規則に記載済み。 ハラスメント相談窓口の設置。 社外講師を招いて、ハラスメント教育の実施。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	総務	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・36協定特別条項により、60時間を超える長時間労働はない ・長時間労働是正のための労働生産性の改善、時差・振休・代休・テレワーク含む多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている								8.5 8.8									
	総務/人材	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	労働環境が外国人だからという理由で、悪化していないことを確認。 宗教による行事を尊重した労働環境を与えている。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	総務	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・社員向けの法定安全衛生職長教育（新任役職者教育）を実施 ・安全衛生パトロール、安全講習会の実施 ・エリアセンサー設置ライン多数有。			3					8									
	総務	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定 ・メンタルヘルス管理者教育実施 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための教育を実施 ・メンタルヘルス健康診断の実施及び不調者のフォローアップ			3														
	総務/人材	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、ハンディキャップ、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	「くるみん認定・えるぼし認定」（厚生労働省）の取得に向けた取り組みの実施。 60歳以上の雇用者あり。 海外企業との改善交流。 ジェンダーニュートラル政策の実施（老若男女誰でも働ける職場造り）					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	総務	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	所定時間内の喫煙禁止の徹底→取り組む 健康診断の実施 インフルエンザ予防接種の実施			3					8									
	人材	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	資格等級を導入し、等級に見合った教育の機会を与えている。				4				8	9								
	経理	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	社労士との情報交換を密に行い、随時法改正の際には、すぐに対応できる環境づくりに努めている。同一労働・同一賃金等の原則についても同様に整備・対応を行っている。								8.5		10.2 10.3							
環境	総務	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物の種類・量の月次管理と、削減計画の策定及び実行											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
	総務/エネ	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・エネルギー管理組織（現存）による全エネルギー実績管理と省エネ計画策定と推進							7.3						13				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ		チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
				環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	総務/エネ	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・エネルギー管理組織（現存）による温室効果ガス実績管理と省エネ計画の策定と推進 ・コンプレッサー廃熱、鋳造機余熱を利用して削減をしている							7.2 7.3					12.4	13.3				
環境	総務	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減のための計画を策定している			3.9			6.3					11.6	12.4					
	総務	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・環境に配慮した材、製品、サービスの提供を通じて生物多様性保全に配慮している ・事業全体における生物多様性への依存と影響を把握し、大きな負の影響を削減するための計画を策定している						6.6										15		
	総務	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	生活排水を浄化システムを通じ排出する前に魚類水槽に通じて問題ない事を確認してから下水道に放出している。						6.4 6.6												
	総務	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	ISO14001取得済み(平成12年)			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	総務	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・会社のホームページ上にSDGｓ取組を中心とした環境改善への取組情報を公開している												12.6					
	総務	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	【予定】アルミ溶解炉の排熱の再利用（蓄熱材の研究開発中）							7.2						13				
	総務	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用													12.2	13	14	15		
	総務	21	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	リサイクル可能なアルミを主原料として製品製造と顧客への供給をしている。 分別(ペットボトル、アルミ缶、スチール缶など）及びペットボトルキャップの回収をしている。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
公正な事業慣行	総務	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透																16 16.5	
	総務	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修の実施																16	
	開発(総務)	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・特許、商標等知的財産権の取得・管理 ・製品開発における特許侵害調査								8.2 8.3	9								
	総務/人材	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	クラウドソフトのパスワード二重管理。 機密情報管理規定の中に個人情報保護に関する規定を作成済。																16	
	総務	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																	16	

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ		チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
				環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	総務	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	総務	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・製品使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策			3.9									12.4					
	人材	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	ISO9001認定取得済み(平成13年) IATF16949認定取得済み(平成17年)									9								
製品・サービス	総務	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	リサイクル可能なアルミ製品の開発・設計をしている。						6						12	13	14	15		
	総務	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	新型コロナとの共存社会を目指して「空間殺菌空気清浄機」の開発	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	総務	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・地域との対話に基づく、事業の地域への影響の把握				4					9		11	12		14	15		17
	総務	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	東日本大震災被災地での活動(HPに記載している) エコキャップ回収活動を行っている(HPに記載している) 日光アイスバックスとのスポンサー契約を行っている(HPに記載している)				4							11			14	15		17
	総務	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	従業員に栃木県内での農産物を購入しましょうと呼びかけをしている。								8	9		11	12	13				
組織体制	総務	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	社内教育の初期段階で、法令遵守に関する教育を実施。																16	
	総務	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・経営理念を社是や文章・キーワードにて明文化している （新年の訓示・社内報等） ・経営者が毎年、全社員及び新入社員に対して経営理念、経営目標を伝えている								8	9								17
	総務	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	コンプライアンスガイドブックの配付。																16	
	人材	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	エネルギーに関する部署、「エネルギー管理G」を設置済。																16	
	総務	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	ISO14001取得済み(平成12年)　環境活動内で推進																16	
	総務	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	ISO14001取得済み(平成12年)　環境活動内で推進																16	

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ		チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
				環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	総務	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用																	16	17
	総務	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	・事業継続計画（BCP）の策定、定期的な訓練の実施 ・レジリエンス認証の取得　など									9		11		13 13.1			16	
	総務	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

		独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）